

戦 評 用 紙

第49回全日本実業団ハンドボール選手権 大会戦評

平成20年 8月 1日 於 奥武山総合運動公園 15時5分より
埼玉県道会 16時25分まで

審判 石崎 卓弘 ・ 浦川 寿生

立会人 大槻 克隆

予一ム 予一ム

湧永 製薬32 (18 - 12) 25 Honda

14 - 13

前半) 湧永のスコアで試合開始。湧永①栗原のシュートが決まりHonda⑦横地
 のシュートで同点。5分 Honda 5番河野のシュートが決り逆差。6分 Honda
 ⑧竹田のシュートが決りHondaが4-3と再逆点。8分 湧永 湧永のシュートで湧永が
 5-4とリード。9分後、10分中、1進退の攻防が続く。11分 湧永 栗原
 のシュートで、7-5とリード。12分 Honda ⑨鶴見のシュートで、7-7の同点に追いつく。
 14分 湧永 ⑩新の速攻が決り10-7と3点リード。16分 Honda ⑪河野のホストシュートが
 決り10-9の1点差。湧永 ⑫松村の好守で、湧永7-10と逆差。18分 Honda
 ⑬河野が2分間の退場。湧永 ⑭名嘉の速攻が決り12-9の3点差。20分 Honda 河野
 2分間の退場。1人少体の Honda。⑮吉村の好守で、0-7と逆差。22分 Honda ⑯
 松村。(誤13-10 Honda) 23分 Honda ⑰柳本の速攻で2-22と逆差。24分 湧永 ⑱
 栗原のシュートで、14-11と湧永3点リードに逆差。27分 湧永 ⑲山中のシュート
 が決り、16-11の5点差。第27分 湧永 ⑳松村の好守で同時に湧永が14-11と
 2点5秒の松村の好守で新の速攻が決り前半終了。(湧永18-12 Honda)

後半) Hondaのスコアで後半開始。6分 Honda ⑳河野のシュートが決り、5点差に逆差。
 7分 湧永 ㉑栗原のシュートが決り。(栗原 5点目) 8分 Honda 鶴見のシュートが
 速攻が決り4点差。6分 湧永 ㉒吉村の好守で山中のシュートが決り21-16。(途中5分
 Honda ㉓柳本のシュートが決り、4点差に逆差。9分 湧永 ㉔新のシュートが決り
 6点差に逆差。10分 Honda ㉕河野の7mシュートで阻止。12分 Honda 5番、3度目の退場
 でシュートアウト。両チームの好守が続く。一進一退の攻防が続く。18分 Honda
 ㉖河野のシュートが決り6点差に逆差。19分 湧永 ㉗吉村のシュートで逆差。
 湧永 ㉘河野の好守で逆差を止める。24分 湧永 ㉙河野のシュートが決り30-22の8点差

戦評記入者 屋直 英樹

この日、25分 Honda ②河野のホストシュートで7点差。27分 湧永 ⑩名嘉のシュートが決り
 9点差。(32-25) Honda ②河野のシュートで8点差。④柳本の速攻で7点差。
 70分、91分、7。湧永 32-25 Honda.